ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘出手術を受けられる患者さんへ

様

	入院当日	手術前日	手術当日		手術後 1日目	手術後 2日目	手術後 3日目	手術後 4日目	手術後 5日目	手術後 6日目	手術後 7日目	手術後8日目～退院日
			手術前	手術後								
	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)		月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)	月　　日(　)
目 標	手術が受けられるように体調を整えることができる		リラックスして手術までの時間を過ごすことができる	安静にベッド上で過ごすことができる	・水分を摂ることができる ・痛みを我慢せずに知らせることができる ・歩行することができる		・歩行することができる ・1日尿量:1500～2000mlを目安に水分が摂ることができる(水分制限が無い方)		・排便コントロールができる ・食事を5割以上摂取することができる		・尿の管が抜ける ・骨盤底筋体操ができる	・排尿管理の方法が理解できる ・退院後の注意事項が理解できる
検 査		血液検査をします		血液検査をします							膀胱造影検査をして医師の指示で、尿の管が抜けます(2階の29番に案内します)	
治療 処置		・臍処置をします (お臍周りを清潔にします) ・必要時、剃毛します ・夕方から点滴を開始します ・体重測定します ・点滴の針を挿入します					ドレーン(創部の管)の量を見て医師の指示で抜けます	術後の経過は個人差が大きいため患者さんの 状態によっては目標通りに進まないこともあります その都度対応させて頂きますのでご安心ください				
薬剤	普段内服されている薬を入院時に渡してください		・麻酔科医師から指示がある内服薬は、 朝の　時　分までに内服してください ・浣腸をして、排便を促します		水分開始後から内服も再開になります (医師が指示した薬のみ再開となります)	※医師の指示あれば 昼から食事再開です						
食事	制限ないです	夕食まで食事が出ますが夕食後以降は　絶食です 	時　分より水分も禁止です 	絶飲食	ガス(オナラ)が出たら医師の指示により水分開始です	流動食	3分粥	5分粥	7分粥	全粥食	常食	
安静度				ベッド上安静です	医師の指示により歩行開始となります							
清潔	シャワー浴できます				体を拭き着替えます			ドレーンを抜いた後、状態をみて医師の指示あればシャワー可能となります				
説明 指導 その他	・同意書の確認をします(手術・輸血・血小板・抗凝固剤中止) ・アレルギー問診表の確認をします ・追加で準備が必要な物の説明(別紙参照)をします		・麻酔科医師より説明があります(※前日又は当日) ・手術に必要な物の準備(身の回りの物に名前を記入してください)をお願いします	治療前に義歯・時計・眼鏡・指輪などは外してください　弾性ストッキング(血栓予防の靴下)を手術30分前に履きます	手術後は集中治療室へ移動しますので、お荷物をまとめてください(病室も変わります)	・集中治療室から病棟へ移動します ・初回歩行時は看護師が付き添います ・ガスが出たら教えてください	・歩く練習をしましょう ・術後体を動かすことは回復を促します ・尿の袋は下腹部より下になるようにしましょう		1日尿量; 1.5L～2L以上が目安です	便が出にくい方はお知らせください	・尿取りパット・リハビリパンツをご準備ください	・尿の管が抜けたら、排尿が間に合わず漏れることがあるため尿器を準備します ・骨盤底筋体操を開始します(パンフレットにて看護師が説明します) ・尿の量を測りますので看護師が説明します 排尿日誌を渡します) ・排尿ケアチーム回診(毎週金曜日)があります	・退院後以下の症状の場は、当院またはかかりつけ医を受診してください ・38℃以上の発熱が持続する時 ・尿が出にくい時 ・血尿が退院時より明らかに濃い場合

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります
ご不明な点がございましたら、お尋ねください

主治医(　　)　看護師(　　)　薬剤師(　　)

北播磨総合医療センター　　泌尿器科